



区のおしらせ

No. 250



錦華小で日時計の除幕式

学制改革20周年を記念して全小学校に贈る

区では、学制改革20周年の記念事業として、区内の全小学校に日時計をおくることになり「時の記念日」の6月10日午前11時から、錦華小学校で、その除幕式が行なわれました。除幕式では、遠山区長が日時計のうえにかかっているリボンにハサミを入れ、児童代表の竹内秀実君と大場雅子さんの2人が、幕をひきました。

日時計は、しんちゅうで作られていて、大きさは、直径36センチメートルあり、地球儀がついているりっぱなものです。設計には、2カ月もかかり、誤差は、4秒という精密なものにできています。日時計をつくったひとから原理や時刻のよみかたの説明があり、児童たちは、熱心に耳をかたむけていました。

(写真は、日時計の除幕式)

